



PRINCESS CRUISES

<プレスリリース>

2014年10月30日

プリンセス・クルーズの新造船「リーガル・プリンセス」に 米国の人気ドラマ『ラブ・ボート』出演者が再集結 命名式の司会進行は女優トリ・スペリング氏

プリンセス・クルーズは来月、米国のフォートローダデイルで行われる「リーガル・プリンセス」の命名式に出席する著名人のリストを発表した。また、プリンセス・クルーズの客船を舞台に撮影され一世を風靡した米国のドラマ『ラブ・ボート』出演者が再集結することも発表。命名式およびゴールド・カーペットの司会進行は、『ラブ・ボート』のプロデューサーとして有名なアーロン・スペリング氏の娘で女優のトリ・スペリング氏が務める。

「我々の最新船『リーガル・プリンセス』の船上に『ラブ・ボート』の出演者の皆様が再集結することを大変嬉しく思っています。」プリンセス・クルーズ社長のジャン・スワーツは語った。「プリンセス・クルーズの名を一躍有名にしてくれたドラマのメインキャストの皆様をはじめ、10年間の放送中のゲスト出演者の皆様が再び船上に集うことは、プリンセス・クルーズの50周年を祝う幕開けに実にふさわしいと思います。」

11月5日、フォートローダデイルで行われる「リーガル・プリンセス」の命名式では、トリ・スペリング氏の司会進行のもと、『ラブ・ボート』のメインキャスト6名が名付け親を務める。名付け親となるのは、ギャビン・マクロード氏（船長のスチュービング役）、フレッド・グランディ氏（チーフ・パーサーのゴーフアー役）、テッド・ランゲ氏（バーテンダーのアイザック役）、バーニィ・コペル氏（クルーズ・ドクターのドック役）、ローレン・ティウス氏（クルーズ・ディレクターのジュリー役）、ジル・ホイーラン氏（キャプテンの娘のヴィック役）。

トリ・スペリング氏は、ゴールド・カーペットでのホストも務め、『ラブ・ボート』のゲスト出演者たちにインタビューする。ゴールド・カーペットには、ロニ・アンダーソン氏、ジョイス・デウィット氏など、米国の人気俳優、女優たちが登場する。また、ゲスト出演者として『ラブ・ボート』に最多出演しているチャロ氏が、命名式当日の夜、クラシックギターの演奏をする予定。

『ラブ・ボート』は1977年9月24日の放送開始後、計10シーズンが放送された米国のテレビ史に残るドラマ。船上を舞台にゲスト出演者たちが繰り広げるラブロマンスに、視聴者は夢中になり、高視聴率の長寿番組となった。初期の頃の撮影は、当時のパシフィック・プリンセス、アイランド・プリンセスで主に行われた。番組後期やスペシャル番組は、その他のプリンセス・クルーズの客船で世界中の寄港地を舞台に撮影された。

この番組は、プリンセス・クルーズのクルーズ・ディレクター、ジェラルディン・サウンダース著のノンフィクション『ラブ・ボート』をベースに、まず3本のテレビドラマが作られた。有名プロデューサーのアーロン・スペリング氏とダグ・クラマー氏は、10年にも亘り番組を手がけ、プリンセス・クルーズの客船を舞台に、毎週数百万人の視聴者が夢中になる人気シリーズのラブコメディを製作した。今日まで、番組は世界各国で放送されている。

「リーガル・プリンセス」は乗客定員3,560人。今年5月にデビューし、同年11月に初めて北米に入る予定で、フォートローダデイルを母港に、初のカリブ海クルーズに就航する。「リーガル・プリンセス」の船内には、下記をはじめとした魅力的な設備が整っている。

- **アトリウム**: 数層吹き抜けで、軽食やエンターテイメントも楽しめる社交の場
- **シーウォーク**: トップデッキに設置され、船体から8.5メートル以上も海側に張り出したガラス張りフロアで、海上散歩が楽しめる
- **プライベート・カバナ**: プールサイドに設置された、水上に浮かんでいるような感覚のカバナ

- **プリンセス・ライブ!**: 洋上のテレビ・スタジオ
- **洋上最大級のペーストリー・ショップ**
- **シェフズ・テーブル・ルミエール**: 幻想的な光のカーテンでお客様を包み込み、プライベートな雰囲気の中、特別メニューが楽しめる
- **プリンセス・ウォーターカラー・ファンタジー**: ファウンテン・プールで行われる光と水のショー
- **ナイト・スカイ・ラウンジ**: 新たなナイトライフの楽しみ方として、プールサイドに星空の下のナイトクラブが登場する
- **海側客室は全てバルコニー付き**

プリンセス・クルーズの 50 周年記念イベントは、「リーガル・プリンセス」の命名式で幕を開ける。2015 年はプリンセス・クルーズの全 18 隻、全コースの船上で 50 周年を祝う様々なイベントが予定されており、プリンセス・クルーズのゲストは特別な 1 年を洋上で楽しむ事ができる。

プリンセス・クルーズの歴史と沿革についての情報やビデオを含む、50 周年記念関連情報の詳細は、[こちら](#)。

プリンセス・クルーズは、1965 年に 1 隻の客船でメキシコ・クルーズを開始。創立から半世紀が経った現在、プリンセス・クルーズは世界 3 大クルーズ会社の 1 つとなり、ゲストを世界中の魅力的な寄港地に案内している。

プリンセス・クルーズに関する詳細は、プリンセス・クルーズの日本語ホームページ (<http://www.princesscruises.jp/>)、もしくは、TEL: 03-3573-3610 まで。

プリンセス・クルーズについて

クルーズ業界で最もよく知られる名前の一つであるプリンセス・クルーズは、現在18隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。革新的なデザインの客船で、食事やエンターテイメント、アメニティーの豊富な選択肢を、最上級のサービスとともに提供している。世界的なクルーズ会社のリーダーとして、年間170万人のゲストを世界中の目的地に向けて、4泊から111泊のクルーズを運航している。

プリンセス・クルーズは、カーニバル・コーポレーション& plc (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK)傘下の会社である。

プリンセス・クルーズの主な受賞歴

- 一般社団法人日本旅行業協会主催「[JATA ツーリズム大賞 2013](#)」において、「運輸部門優秀賞」受賞
- 米国トラベル誌最大手「[トラベル・ウィークリー](#)」主催「[トラベル・ウィークリー・マゼラン・アワード 2013](#)」において、客船『[ロイヤル・プリンセス](#)』（新造船『[リーガル・プリンセス](#)』の同型姉妹船）が「[ベスト・ラージ・クルーズ・シップ金賞](#)」受賞
- 米国トラベル誌大手「[コンデナスト・トラベラー](#)」主催「[コンデナスト・トラベラー読者投票 2013](#)」において、日本発着クルーズに就航している『[ダイヤモンド・プリンセス](#)』を含む客船 6 隻が「[ベスト・クルーズ・シップ・イン・ザ・ワールド Top 20 ラージ・シップ](#)」に選出
- 英国クルーズ誌最大手「[クルーズ・インターナショナル](#)」主催「[クルーズ・インターナショナル・アワード 2014](#)」において、「[ベスト・クルーズ・ライン賞](#)」受賞

株式会社カーニバル・ジャパンについて

カーニバル・ジャパンは、世界最大の客船運航会社であるカーニバル・コーポレーション& plc の日本法人として、プリンセス・クルーズ、キュナード・ライン、シーボーン・クルーズのクルーズ商品の販売とマーケティング等を行っている。